

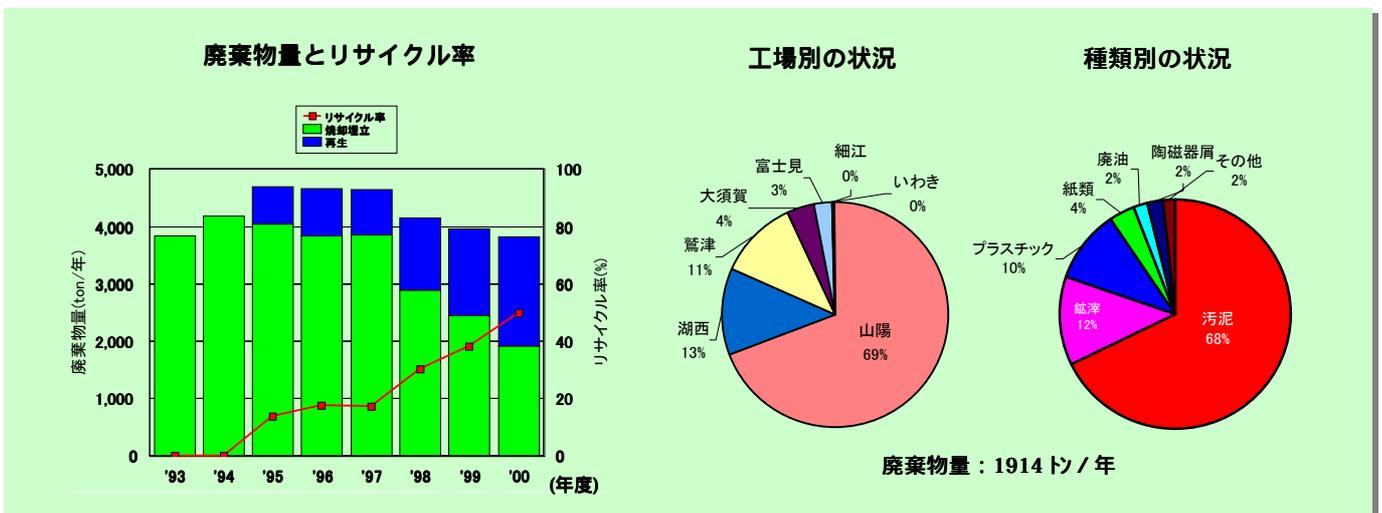
廃棄物削減とリサイクル推進

循環型経済社会の構築に向けて工場から発生する廃棄物の削減やリサイクルに取り組んでおります。有効利用されない埋立て廃棄物を目標ゼロ（ゼロエミッション）にして取り組みを進めております。

廃棄物の削減実績

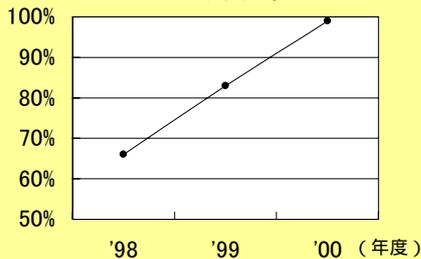
2000年度の廃棄物量は目標の2,080トンに対して実績は1,914トンであり、目標を達成しました。前年度比22%の削減となりました。リサイクル率におきましては49.9%まで向上しております。尚、いわき電子㈱におきましては、ゼロエミッションを達成しております。

廃棄物の中では68%が汚泥であり、主にフェライトの研磨加工時に発生するスラッジです。現在、研磨スラッジについては山陽工場を中心に原料として再利用する技術を確認して有効利用していますが、更なる再利用化の可能性を模索し研究を進めております。



いわき電子㈱ ゼロエミッション達成

いわき電子㈱におきましては、2000年5月に埋立て廃棄物ゼロを達成いたしました。



主な廃棄物と用途

- * 廃プラ → 高炉原料化
- * 余剰汚泥 → 脱水後セメント原料
- * 燃えるごみ → 発電用熱エネルギー
- * 食堂生ごみ → 生ごみ消滅機の開発導入



生ごみ消滅機の導入

主な取り組み内容

フェライトコア研磨スラッジのリサイクル (山陽工場)

フェライトの研磨加工時に発生するスラッジの80%をフェライトの原料に投入して再利用した。

削減効果
汚泥廃棄物 304トン/年

廃トナーの高炉へのリサイクル (湖西工場)

レーザープリンター用の現像剤の製造工程で発生する廃トナーを製鉄工場の高炉への燃料と還元剤として有効活用した。

削減効果
廃トナー 60トン/年

電子部品包装材料のリユース (いわき電子)

購入する電子部品の包装材料(リール、バルクケース)を包装材料メーカーに戻すことで、リユースした。

削減効果
廃プラ 4.4トン/年

廃乾電池の原料の回収とリユース (鷺津工場)

製造工程で発生した廃乾電池を回収業者に委託して、乾電池中のマンガンを回収しフェライト原料としてリユースした。

リユース量
マンガン 460トン/年